

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭61-8783

⑬ Int. Cl.⁴

F 28 F 1/02

識別記号

庁内整理番号

6748-3L

⑭ 公開 昭和61年(1986)1月20日

審査請求 未請求 (全1頁)

⑮ 考案の名称 熱交換器の偏平チューブ

⑯ 実 願 昭59-93475

⑰ 出 願 昭59(1984)6月21日

⑱ 考 案 者 金 子 雅 志 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号 東洋ラジエーター株式会社内

⑲ 考 案 者 吉 田 洋 一 郎 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号 東洋ラジエーター株式会社内

⑳ 出 願 人 東洋ラジエーター株式会社 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号

㉑ 代 理 人 弁理士 窪田 卓美

㉒ 実用新案登録請求の範囲

複数のフィンが接触配設されると共に、横断面の長軸が空気流れに平行に位置される熱交換器の偏平チューブにおいて、薄い帯状金属板1の長手方向両縁部及びその中心部が他の部分より肉厚となる厚肉部2に予め形成され、該帯状金属板1が筒形に形成されて前記両縁部が接合されると共に、前記各厚肉部2がチューブ断面の長軸の両縁

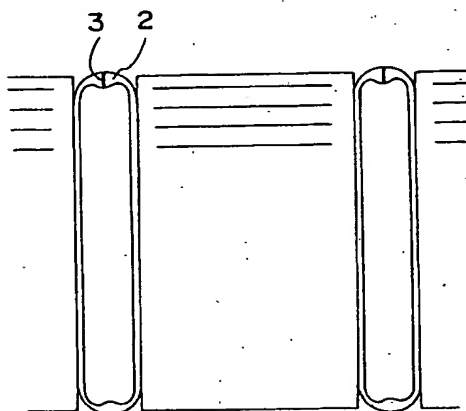
部に位置するように形成されてなることを特徴とする熱交換器の偏平チューブ。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の偏平チューブを用いた熱交換器の一例を示す要部横断面図、第2図は本偏平チューブの製造方法の一領を示す説明図。

1…帯状金属板、2…厚肉部、3…溶接部。

第1図



第2図

